

令和元（2019）年度 横川中央小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

(1) 基本目標

- ・ 「人権尊重の教育」を基盤とし，学びに向かう力や豊かな人間性の涵養を図る教育活動の実践を通して，主体的・創造的に生きる，人間性豊かなたくましく生きる児童を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童像など）

- ・ 思いやりのある子ども（思いやり星）
- ・ よく考え進んで学ぶ子ども（学び星）
- ・ 健康でねばり強い子ども（健康星）
- ・ 働く喜びを知る子ども（働き星）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

テーマ「思いやり・ねばり強さ・働く喜び・共に学ぶ 楽しい学校」

グローバル社会の進展，情報社会・科学技術の進展，少子高齢化の進行，環境問題・防災への関心の高まり，児童虐待の増加や子どもの貧困といった変化の激しい社会を生きるためには，「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力等」，「主体的に取り組む態度」の資質・能力の育成求められる。これらの実現のため，学校は組織として，学校教育の改善・充実に向けたカリキュラムマネジメントや，「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組む必要がある。また，現代的な諸課題に対応するための資質・能力や，知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を身に付けるためには，生きて働く知識・技能を習得する学習活動・探究活動の充実と，学びに向かう力と豊かな人間性の涵養等を図る教育活動を展開する必要がある。

これらの教育活動の実現のためには，教育目標に掲げる本校の伝統と校風を引き継ぎつつ，全ての教職員が組織として行動し，個々の能力を最大限に発揮するとともに，キャリアステージに応じた資質を獲得することが不可欠である。このため，教師の授業力を磨き，学級力を高める指導の在り方テーマに共同研究に取り組んでいく。また，これら「信頼される教職員を育て，学校の組織力を高める」ための取組は，保護者・地域と連携・協働した学校づくりの実現に向けた施策・事業の展開が不可欠である。学校の教育活動と保護者・地域の教育力を生かした教育システムの協働事業のため，「魅力ある学校づくり地域協議会」を核として共に学ぶ楽しい学校を目指し，「地域とともにある学校づくり」を推進する。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

(1) 学校運営の適正化

創立 146 年目を迎える本校の歴史と伝統を継承し，児童・地域の実情を踏まえ，学習指導要領に基づき，学校や児童の実態に即した創意ある教育課程を編成する。児童を主体とする活動の充実を図ると共に，地域の教育力の導入を推進し，活気あふれる学校づくりに努める。

(2) 教職員の資質の向上

教育公務員として法令を遵守するとともに，人づくりの使命感に立ち，学校や保護者・地域の実態を踏まえた実践的な研修に励み，自身の資質向上を図り，和と協働を基盤に，教職員一人一人の特性やよさを生かし，児童・保護者と共に学校づくりに努める。

(3) 学年・学級経営の充実

児童一人一人の興味・関心・意欲や個性等に配慮し，主体的・対話的で深い学びに向けた学級集団づくりと，活力に満ちた教育活動の展開のための学級力向上に努める。

(4) 学習指導の充実

児童主体の分かる授業，楽しい授業の展開に向けた授業力の向上に取り組み，基礎・基本の確実な定着を図り，思考力・判断力・実践力等を重視した体験的・問題解決的な学習を推進すると共に，主体的・対話的で深い学びの実現に向けた研究を推進する。

(5) 豊かな心の育成

「特別の教科 道徳」を核とした指導と共に，様々な体験活動を通して，生命尊重・思いやり・感謝・勤労・奉仕等の豊かな心の醸成等を重視した教育を推進し，心豊かでたくましく生きる児童の育成に努める。

(6) 児童指導の充実

全教職員の認識を共有し、児童・保護者・教職員間の信頼関係を深め、共感的理解に基づいた人間関係を確立し、日常のふれあいを通して、基本的な生活習慣や集団行動の徹底を図るとともに、社会性の育成に努める。

(7) 体力の向上と保健安全教育の充実

本校の課題である児童の体力向上を目指し、自ら進んで運動に親しみ、健やかな体を育む保健体育指導の充実を図ると共に、健康・保健・安全指導の推進に努める。

○(8) 地域学校園・小中一貫教育の推進及び特色ある学校づくり

地域の教育力を生かし、家庭・地域・関係諸機関との連携・協働を図りながら、充実した地域学校園・小中一貫教育の実践に努める。また、児童が主体となった勤労生産活動や奉仕的活動を積極的に取り入れた、特色ある学校づくりに努める。

(9) 地域に開かれた学校づくり

地域の教育力の活用及び発掘を推進すると共に、年間を通してのフリー参観や土曜授業等の実践により、学校と保護者地域等の信頼関係を深め、地域に開かれた学校づくりに努める。また、地域協議会・地域諸団体と連携・協働し、地域に根ざした学校づくりを目指す。

[横川地域学校園教育ビジョン]

「豊かな心の育成を目指す 横川地域学校園の小中一貫教育」

～自分、人、地域を大切にする子どもの育成を目指して～

4 教育課程編成の方針

- (1) 教育課程の編成に当たっては、公教育の立場から日本国憲法・教育基本法・学校教育法及び同施行規則並びに小学校学習指導要領の基準に基づいて編成する。
- (2) 学習指導要領の基本的なねらいである、基礎的な知識及び技能を習得させること、習得した知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むこと、主体的に学習に取り組む態度を養うことの実現に向け、それらにバランス良く取り組める教育課程を編成する。
- (3) 「栃木県教育振興基本計画2020」に示された基本理念である「とちぎから世界を見つめ 地域とつながり 未来に向かって ともに歩み続ける人間を育てます。」を目指し、「とちぎの子どもの基礎・基本」に基づいた教育課程を編成する。
- (4) 宇都宮市「第2次学校教育推進計画」(うつのみやいきいき学校プラン)を基に、その施策の柱である地域学校園構想・小中一貫教育を円滑に実施していくことを考慮して編成する。
- (5) 本校教育目標・本年度の経営方針や努力点・学校課題等を踏まえるとともに、地域社会の要望、保護者の願い、本校の実情や児童の実態・特性等を十分に考慮して編成する。
- (6) 前年度の成果や反省を生かすとともに、各教科、特別な教科「道徳」、総合的な学習の時間及び特別活動の4領域の関連を図り、調和と統一のある編成に努め、ゆとりある充実した教育課程を編成する。(教科横断的な視点より)

5 今年度の重点目標(短期的視点) ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

(1) 思いやりの心の育成

「特別の教科道徳」を核とした心の教育の充実や、人権尊重の精神の涵養を目的とする教育活動の推進を図る。

(2) 学力向上

主体的・対話的で深い学びを促す学習指導と評価の工夫・改善(授業力の向上)や、子どもたちの良好な人間関係(学級力)を高め、学びに向かう力や豊かな人間性の涵養を図る。

(3) リーダー性の育成

特別活動(学級活動及びクラブ・委員会・児童会等の活動)の活性化を図るとともに、教育的ニーズに応じた多様な学びの場の充実により、児童の社会性の育成に努める。

(4) 地域と共にある学校づくり

家庭・地域並びに地域学校園の教育力を生かした教育システムを積極的に活用し、活気あふれる学校づくりに努める。

【 学 校 運 営 】

- ・ 教職員が児童と向き合える時間の確保に向け、業務の効率化に努めると共に、出退勤時刻の管理に係る取組により、労働時間の適正化を推進する。
- ・ 共同的な学びの実現に向けて、教職員自らが学び合い、授業力や学級経営力等の資質の向上に向けた取組の推進に努める。
- 主体性と独自性を生かした学校経営を推進すると共に、地域学校園に係る事業の効果的で円滑な運営に努める。(乗入授業、研究授業、相互授業観察等の交流、外国語教育に係る授業力向上を図る取組の充実、等)

【 学 習 指 導 】

- ・ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、以下のテーマで研究に取り組む。
「教師の授業力を磨き、学級力を高める指導の在り方」

【児童生徒指導】

- ・ 道徳的な判断力、実践力を育むとともに、体験活動や読書活動の充実により豊かな感性を育む。
- ・ いじめ防止基本法に基づき、「特別の教科 道徳」や児童会が主体となった集会活動など様々な教育活動の場の設定により、児童の規範意識や正義感、思いやりの心の育成に努める。

【健康(保健安全・食育)・体力】

- ・ 教科指導の充実や学校行事、児童会活動等の機会を通して、運動に親しもうとする態度・能力や、健康を大切に管理する態度の育成を図る。
- ・ 給食指導を中心に、より良い食習慣について児童自らが考え実践できるよう指導の充実を図ると共に、家庭・地域と連携して、生涯にわたって心身ともに健康で安全な生活を送るための資質・能力の育成を図る。

6 自己評価(評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。)

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける

※「主な具体的な取組」の方向性には、A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目 指 す	A 1 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、進んで学習に取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上	① 話の聞き方、発表の仕方、ノートのとり方など基本的な学習態度・技能を身に付ける指導の充実を図る。一人一人が意見を発表しやすい雰囲気づくりに努める。 ② 授業中の約束を各教室に掲示し、定着を図る。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 2 児童は、思いやりの心をもっている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上	① 縦割り班活動・奉仕活動を中心とした体験活動の充実により思いやりの心を育成する。 ② 人権教育を推進し、教育活動全体を通して、違いを認め、他を尊重する態度を育てる。(思ちゃんコーナーの継続)		【達成状況】 【次年度の方針】

児童の姿	<p>A3 児童は、きまりやマナーを守って、生活をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、きまりやマナーを守って生活している。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 生活目標（短期的な具体目標）を設定し、基本的な行動様式の指導を徹底し、習慣化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉づかい…できていない児童にその都度指導し、徹底を図る。 ・廊下歩行…生活当番の見回りを強化するとともに、児童会で呼びかける活動を行い、児童に廊下の歩行を促す。 <p>② <u>横川地域学校園で推進する時間・言葉づかいの指導の徹底を図る。</u>児童会の活動を中心にして、継続する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
目指す児童	<p>A4 児童は、時と場に応じたあいさつをしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、時と場に応じたあいさつをしている。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 家庭や地域団体と連携しながらあいさつ運動を継続し、あいさつの日常化を図る。よくできている児童を学級や学年集会等で称賛し、意欲の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会主体のあいさつ運動 ・小中あいさつ運動 ・教職員によるあいさつ運動 ・地域協力者によるあいさつ運動 <p>② <u>横川地域学校園による「あいさつ運動」を実施する。</u></p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
児童の姿	<p>A5 児童は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学期ごとに学習や生活のめあてを立て、あきらめずに取り組めるよう努める。</p> <p>② 学校行事や児童会活動、各種検定等での目標を持たせたり、役割を最後まで果たせたりできるように指導する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
児童の姿	<p>A6 児童は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は健康や安全に気を付けて生活している。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 休み時間の過ごし方・廊下の歩行や、給食時や運動・トイレの後の手洗い・うがいの励行など保健安全指導に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
児童の姿	<p>A7 児童は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は夢や目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 地域と協力して、ボランティア活動や地域の行事に参加する。</p> <p>② 各教科や学級活動と関連させ、キャリア教育の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
児童の姿	<p>A8 児童は、英語を使ってコミュニケーションしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は外国語活動の授業やALTとの交流の際に、英語を使ってコミュニケーションをしている」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 外国語活動や外国語の授業では友達と英語でのやりとりをする活動を展開する。</p> <p>② ALTとの英語でのやり取りを通し、児童が英語にふれる機会を多くする。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

目 指 す 児 童 の 姿	<p>A9 児童は、宇都宮の良さを知っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は宇都宮の良さを知っている。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学校図書館に宇都宮に関する書籍の常設コーナーを設置し、宇都宮に関する関心を高める。</p> <p>② 読み聞かせなどで宇都宮関連の本を取りあげる。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A10 児童は、ICT機器や図書等を学習に活用している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、パソコンや図書等を学習に活用している。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 各教科や総合的な学習の時間においてパソコン、タブレットを活用する。</p> <p>② 市立図書館の希望図書や、学校の図書資料を児童が使用しやすいように環境を整える。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A11 児童は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、誰に対しても、思いやりの心をもって優しく接している」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 高齢者への感謝や敬う心を育むために、生活科や総合的な学習の時間の授業などにおいて高齢者とふれ合う活動を設定する。</p> <p>② 高齢者を身近な存在として感じることができるよう運動会や感謝の会、給食へ招待するなど、高齢者と交流する機会の設定を工夫する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A12 児童は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、環境問題や防災等の『持続可能な社会』について関心をもっている。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学級活動や各委員会活動通して、節電・節水に努める。</p> <p>② 校内緑化の推進を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B1 勤労生産的な活動を計画的に実施し、働く喜びを知る児童の育成に努めている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は、清掃活動や栽培活動に一生懸命取り組んでいる。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① グリーンカーテンや花壇、教材園など全校あげての栽培活動や、縦割り清掃、クリーン活動等を計画的・継続的に実施する。</p> <p>② 米作りやコスモスロードの整備に児童が主体的に取り組めるよう、計画・実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする児童の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている。」 ⇒教職員の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 特別な支援を必要とする児童に対して、個別の支援計画を作成・活用し、学校全体で指導にあたる。</p> <p>② 特別な支援を必要とする児童にとって分かりやすい授業の展開や、誰にでもわかるユニバーサルデザインの指導をし、適切な支援に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
目 指 す 学	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 「いじめをしない、させない、許さない」心を培えるよう、あらゆる時間や場において、人権意識を高める指導の充実を図る。</p> <p>② 「いじめ調査」や「教育相談」を定期的に行い、早期発見、早期対応に心掛ける。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

校 の 姿	<p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方は一人一人を大切に、児童がともに認め励まし合うクラスを作ってくれている。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 「挨拶」「励まし」「称賛」等のお互いをより身近に感じることのできるような言葉掛けを行ったり、主体的に活動する場面や、活躍できる場面に授業中に設定したりするなど、自分の居場所となるような温かい雰囲気学の学級経営に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「教職員は、特別な支援を必要とする児童や外国人児童等の実態に応じて、適切な支援をしている。」 ⇒教職員の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 外国人児童が円滑に編入学し、充実した学校生活が送れるよう、個々の実態に応じた指導内容や指導方法の工夫を組織的かつ計画的に行えるよう、全職員が連携し、受け入れ体制づくりに努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A17 学校は、活気があり、明るいきいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は今の学校が好きです。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学校評価、行事アンケート等を検証し、児童や保護者の思いを生かした学校行事、児童会活動、学年活動等を設定し実施する。</p> <p>② 児童一人一人のよさを伸ばす指導に努め、特色ある学校づくりや特別活動、道徳教育を推進し、望ましい人間関係の醸成に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A18 教職員は、分かる授業や児童にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は、分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 授業のねらいを明確にし、少人数指導やT.T、課題別学習など各学年の実態や各単元に応じた指導法の工夫を図り、個に応じた多様な学習を展開する。</p> <p>② ICTを積極的に活用したり教材や提示資料を工夫したりして学習意欲を高める工夫をする。</p> <p>③ 朝の学習の時間を活用して基礎・基本の定着化を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。」 ⇒教職員の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 教員と専門性を有するスタッフとの間で、それぞれの役割を明確にしつつ、連携・分担を適切に行い、学校の教育力が最大化となるようなコミュニケーションを図る。</p> <p>② 校務分掌や学年の仕事分担の明確化と合理化を推進するとともに、「横中央の児童は、全教職員みんな育てる」という意識をもって同一歩調で指導に当たる。担任以外の児童にも声掛けができるよう、打合せ等での児童理解に努め、全教職員で見守っていく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。」 ⇒教職員の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 学校内の多様な人材が能力を発揮し、それぞれの専門性を生かして授業を展開する。また、専門性を生かしながら、効率的な活用を模索し、教育活動を充実させ「チームとしての学校」を推進することで、業務の効率化を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、小学校と中学校が連携した『小中一貫教育・地域学校園』の取組を行っている。」 ⇒保護者の肯定的回答90%以上</p>	<p>① <u>乗り入れ授業、研究授業等の積極的な交流等を実施する。取組を積極的に保護者や地域の方々に知らせる。</u></p> <p>② 小中学校での相互の授業参観や研修授業等の積極的な交流を実施する。</p> <p>③ 地域学校園で取り組んでいる「あいさつ運動」や様々な取組について、各学年だより等で保護者や地域へ発信していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は、地域や企業の方々と一緒に活動することで学習が充実し、楽しい。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 街の先生や読書、安全ボランティア等の地域教育力を積極的に生かした体験型学習の充実に努める。</p> <p>② 横川地域学校園で地域人材等の共有化を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい児童の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」 ⇒保護者の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 保護者による学習支援ボランティアや街の先生や読書、安全ボランティア等の地域教育力、企業の出前講座等を積極的に生かした体験型学習の充実に努める。</p> <p>② 横川地域学校園で地域人材等の共有化を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。」 ⇒保護者の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 縦割り班による清掃指導の充実を図り、清潔で心休まる学習環境を整える。</p> <p>② 毎日荷物の整理や片づけをするなど教室の美化に努め、定期的に教材・備品等の整理整頓をする。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A25 学校は、学習に必要なICT機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「児童は、パソコンや図書等を学習に活用している。」 ⇒保護者の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 授業の中で実物投影機、デジタル教科書を有効活用していく。</p> <p>② 随時蔵書を点検し、図書選定委員会を通して計画的に補充していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>B2 資料を効果的に活用して道徳の授業を行い、心の教育を推進している。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「私は、教科書の他に絵やいろいろな資料があって、楽しく授業に取り組める。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① 課題提示を工夫したり、体験的な活動を取り入れたりして、道徳教育の充実を図る。</p> <p>② 地域活動を活性化し、<u>横川地域学校園で推進する心の教育の充実を図る。</u>道徳の授業公開を継続する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B3 読書活動により、豊かな心情の育成を図っている。</p> <p>【数値指標】 全体アンケートの「自分は進んでいろいろな本を読み、学習にも役立っている。」 ⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>① ボランティアによる読み聞かせやチャレンジブックを活用した読書活動の充実を図り、豊かな心の醸成を図る。</p> <p>② 学習において、知識を広げたり深めたりするために必要な図書を利用できるようにし、活動の充実を図る。</p> <p>③ 市の図書館と連携し、調べ学習などで積極的に活用する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。